

2025 オーストラリア派遣



名古屋市立高校生を対象とした海外派遣事業で私たちは期待を胸にオーストラリアへと飛び立ちました。

たくさんの自然に囲まれたブルーマウンテンズグラマースクール(以下 BMGS)に5日間それぞれのバディと共に通いました。教会のような場所で自分たちのバディと対面し、学校内を案内してもらいました。5日間の学校生活を通して、北高校との違いを発見しました。

1つ目は、授業についてです。自分用のノートパソコンを持っており、学校専用のHPを利用して授業を受けていました。北高校ではタブレットの使用の有無は先生によりますが、BMGSでは毎授業ノートパソコンを使用していました。また、授業を受ける際はその授業専用の棟に移動をします。雨が降っていたとしても広い芝生を小走りで端から端まで移動していた姿は今でも覚えています。北高校にはない演劇の授業があり、授業内で公演に向けて自分たちで作品を創り練習している姿はとても新鮮でした。



2つ目は、通学の仕方です。北高校は自転車通学の人ほとんどですが、BMGSでは車や公共交通機関で通学する人がほとんどでした。自動車での通学が多いため、学校内にはきちんと整備された広い駐車場がありました。

私達は、5日間1人ずつそれぞれのホストファミリーと共にオーストラリアの生活を楽しみました。家の中庭もとても広く、いろいろな部屋がありました。中でも驚いたのはリビングだけではなく趣味の部屋が充実していたことです。例えば、音楽を作る部屋やジムがあって規模の大きさに大変驚きました。



観光では、オペラハウスやタロンガ動物園を訪れ、シドニーを満喫しました。ハーバーブリッジから見たオペラハウスは圧巻でした。動物園では、悪天候でしたがコアラやカンガルーなどオーストラリアを代表する可愛い動物たちをたくさん見ることができました。



他にもオーストラリア博物館やセントメアリー大聖堂に行きました。博物館内に展示されている動物などはすべて本物で特に鳥の展示場所はとも迫力がありました。そして大聖堂のガラスには人などのイラストが描かれており、彩り豊かで目を奪われました。



全体を通して、英語力を身に着けるだけでなく、積極的にコミュニケーションをとることの大切さを学びました。人と人とのつながりを大切にしようという意識が芽生えました。